

意商（V3）システム刷新プロジェクトについて

2022年7月28日

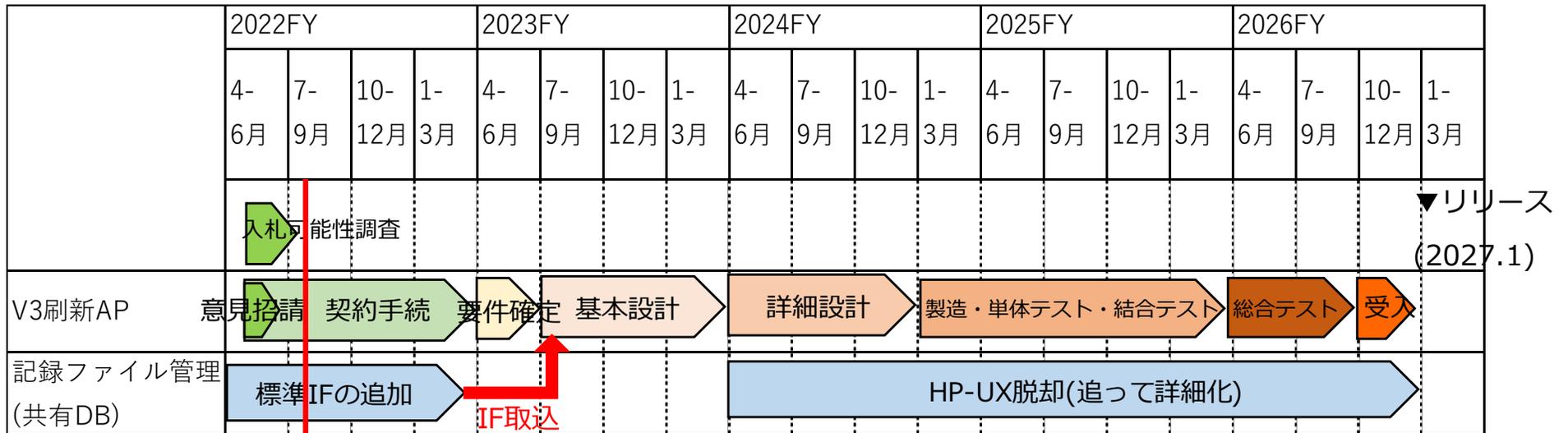
意商（V3）システム刷新プロジェクト



1. V3刷新プロジェクトの概況

- ▶ 業務AP：意見招請及び入札可能性調査を実施（5月～7月）
- ▶ 共有DB：標準インタフェースの追加について詳細設計を実施中（7月～8月）

V3刷新の想定スケジュール



●業務APについて

- ・意見招請（5/13～6/13）の結果を踏まえ調達仕様書を修正。
- ・入札可能性調査（5/18～7/7）の結果、1者から応募。

今後は、応募したベンダと契約に向けた調整を行う。

●共有DB（アーキテクチャ標準に従った標準インタフェース(28本)追加）について

- ・基本設計工程完了（4月～6月末）
- ・詳細設計工程実施中（7月～8月末予定）

2. 技術検証委員会における指摘への対応

▶ 技術検証委員会での指摘を踏まえ、今後の進め方を検討

前回（第33回）の技術検証委員会における主なご指摘

- ①事業者の選定に際しては、現行の業務プロセス、システムを十分に理解しているPMやSEがアサインされるよう、プロジェクト体制について確約をもらうようにした方がよい。
- ②RFIにおいてベンダから提案された工期は、さらなる短縮が可能と考えるので、契約に向けてベンダとの調整を進めてほしい。
- ③入札可能性調査の結果、候補が1社になった場合には、プロジェクト開始前に十分な準備がなされるよう、緊張感をもたせるための方策を検討した方がよい。

ご指摘を踏まえ、今後は以下の対応を行う予定。

- ・ 契約前にベンダにプロジェクト計画書(案)、WBS(案)、作業実施体制図等を提出することを要件に追加（指摘①③）
- ・ ベンダとの契約交渉の中で、開発スケジュールやリリース時期について調整（指摘②）